

県立中央病院新病院棟におけるKYB製免震オイルダンパーの対応状況について

当院新病院棟において、国土交通大臣認定への適合が確認できない免震オイルダンパーが使用されている件について、下記のとおり現在対応しています。

今後必要な対応はありますが、12月16日の新病院オープンに向けて引き続き準備を進めているところです。

記

1 免震オイルダンパーの設置状況等について

使用箇所 20ヶ所

使用場所 免震層(2階床下部分に設置)

2 県及び病院等の対応状況について

10月16日 国土交通省からの情報提供

10月17日 KYBに対する知事からの抗議文送付

10月23日 検査データの報告、基準適合の確認、確認できない場合の当該ダンパーの交換等の実施について、知事及び病院事業管理者より通知

10月23日 知事等の通知に加えて、担当者及び連絡先の報告、現地確認の依頼、交換等を行う際の工程表及び作業計画書の提出を病院長より通知

10月29日 検査データ書き換えの有無が確認できないため、20ヶ所全て不適合。12月16日の開院に間に合わせるよう、再検査・調整等を実施し、適正な状態にするとKYBより連絡あり。

※新病院のオープンに支障が出ないよう、大臣認定基準に適合するオイルダンパーへの取替えを指示しているところ。

3 業者の対応状況について

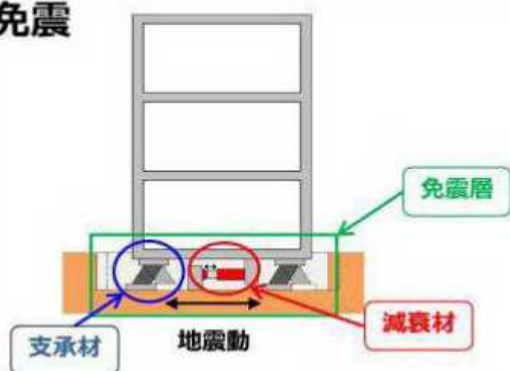
10月26日にKYB、元請け業者による現地確認を実施し、現機材の搬出ルート等の確認を実施。基準に適合する製品の取付けに向けて準備を進めているところ。

※ 免震オイルダンパー(減衰材)の役割

・地震時の水平力を吸収し、揺れを抑えると共に、建物の過大な変形を抑える。

・建物の揺れを早期に抑える働きをする。

免震



免震装置のイメージ



当院での設置状況(写真奥に設置)
(ダンパー径：406mm、施工長さ：3940mm/基)
(重さ：1287kg/基)